

家族との関係（里親委託児、養護施設児、情緒障害児、自立施設児、乳児院児）

1 家族との交流関係

家族との交流関係について「交流なし」の割合は、里親委託児で75.7%（前回82.2%）、養護施設児で16.6%（前回17.6%）、情緒障害児で7.2%（前回2.7%）、自立施設児で11.5%（前回6.7%）、乳児院児で23.4%（前回22.6%）となっており、特に、里親委託児で「交流なし」が高くなっている。施設入所児童の交流では帰省の割合が高く、養護施設児で51.6%（前回56.9%）、情緒障害児で72.4%（前回78.0%）、自立施設児で48.1%（前回56.4%）となっている。乳児院児では面会の割合が多く、48.3%（前回53.6%）となっている。

表13-1 家族との交流関係別児童数

	総数	交流あり			交流なし	不詳
		帰省	面会	電話手紙連絡		
里親委託児	2,454 100.0%	162 6.6%	263 10.7%	140 5.7%	1,858 75.7%	31 1.3%
養護施設児	30,416 100.0%	15,706 51.6%	5,419 17.8%	4,012 13.2%	5,057 16.6%	222 0.7%
情緒障害児	768 100.0%	556 72.4%	106 13.8%	31 4.0%	55 7.2%	20 2.6%
自立施設児	1,657 100.0%	797 48.1%	323 19.5%	157 9.5%	191 11.5%	189 11.4%
乳児院児	3,023 100.0%	455 15.1%	1,460 48.3%	251 8.3%	708 23.4%	149 4.9%

次に家族との交流頻度であるが、電話・手紙において「年2回～11回」が最も高く、里親委託児49.3%（前回54.7%）、養護施設児61.6%（前回63.1%）、情緒障害児で64.5%（前回42.9%）、自立施設児52.9%（前回63.6%）、乳児院児57.4%（前回52.1%）であった。

また、面会において「月1回以上」が最も高かったのは乳児院児47.7%（前回50.0%）であった。「年2回～11回」が最も高かったのは、里親委託児52.5%（前回47.0%）、養護施設児67.5%（前回67.6%）、情緒障害児62.3%（前回38.3%）、自立施設児58.2%（前回57.9%）であった。

さらに、帰省において「月1回以上」が最も高かったのは情緒障害児で62.8%（前回74.9%）、乳児院児56.7%（前回57.5%）であった。「年2回～11回」が最も高かったのは、里親委託児54.3%（前回45.1%）、養護施設児71.0%（前回73.5%）、自立施設児76.2%（前回80.1%）であった。

表13-2 家族との交流頻度別児童数

	児童数					構成割合（%）				
	里親委託児	養護施設児	情緒障害児	自立施設児	乳児院児	里親委託児	養護施設児	情緒障害児	自立施設児	乳児院児
【電話・手紙】										
総数	140	4,012	31	157	251	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
月1回以上	34	1,052	6	66	79	24.3	26.2	19.4	42.0	31.5
年2回～11回	69	2,473	20	83	144	49.3	61.6	64.5	52.9	57.4
年1回ぐらい	37	479	5	8	26	26.4	11.9	16.1	5.1	10.4
不詳	-	8	-	-	2	-	0.2	-	-	0.8
【面会】										
総数	263	5,419	106	323	1,460	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
月1回以上	69	1,194	30	109	696	26.2	22.0	28.3	33.7	47.7
年2回～11回	138	3,657	66	188	677	52.5	67.5	62.3	58.2	46.4
年1回ぐらい	54	563	10	26	86	20.5	10.4	9.4	8.0	5.9
不詳	2	5	-	-	1	0.8	0.1	-	-	0.1
【帰省】										
総数	162	15,706	556	797	455	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
月1回以上	66	3,668	349	141	258	40.7	23.4	62.8	17.7	56.7
年2回～11回	88	11,148	196	607	175	54.3	71.0	35.3	76.2	38.5
年1回ぐらい	8	888	11	49	22	4.9	5.7	2.0	6.1	4.8
不詳	-	2	-	-	-	-	0.0	-	-	-

2 児童の今後の見通し

児童の今後の見通しについては、里親委託児では「自立まで現在の里親家庭で養育」49.2%(前回 55.0%)、「養子縁組」28.4%(前回 33.4%)に対し、「保護者のもとへ復帰」は13.9%(前回 6.7%)にすぎない。養護施設児では「自立まで現在の児童養護施設で養育」56.5%(前回 64.2%)、情緒障害児では「保護者のもとへ復帰」53.5%(前回 72.2%)、自立施設児では「保護者のもとへ復帰」60.8%(前回 56.3%)、乳児院児では「現在の乳児院で養育」35.6%(前回 35.3%)が最も高くなっている。

表14-1 児童の今後の見通し別児童数(里親委託児、養護施設児、情緒障害児、自立施設児)

	総数	保護者のもとへ復帰	親類等の家庭への引き取り	自立まで現在のままで養育	養子縁組又は里親委託	現在のままでは養育困難	その他	不詳
里親委託児	2,454 100.0%	342 13.9%	19 0.8%	1,207 49.2%	697 28.4%	22 0.9%	151 6.2%	16 0.7%
養護施設児	30,416 100.0%	9,976 32.8%	479 1.6%	17,199 56.5%	420 1.4%	455 1.5%	1,846 6.1%	41 0.1%
情緒障害児	768 100.0%	411 53.5%	16 2.1%	93 12.1%	2 0.3%	18 2.3%	221 28.8%	7 0.9%
自立施設児	1,657 100.0%	1,007 60.8%	32 1.9%	388 23.4%	11 0.7%	42 2.5%	175 10.6%	2 0.1%

表14-2 児童の今後の見通し別児童数(乳児院児)

	総数	保護者のもとへ復帰	親類等の家庭への引き取り	現在の乳児院で養育	児童養護施設へ	母子生活支援施設へ	養子縁組又は里親委託	その他	不詳
乳児院児	3,023 100.0%	691 22.9%	20 0.7%	1,077 35.6%	773 25.6%	5 0.2%	295 9.8%	153 5.1%	9 0.3%